

2019年2月下旬配本予定

失われたモノを求めて 不確かさの時代と芸術

池田剛介 = 著 森大志郎 = 装幀

「モノからコトへ」時代の、その先へ
長編書き下ろしと7編の過去論考で探る、
「作品」と「制作」の新たな可能性

現代美術が、芸術とは何かを問う内的な行為からその外にある現実社会への働きかけへと変化してきているいま、「作品」はどこへ向かうべきなのか。芸術とは何か、作品とは何かを根本から問い続け、美術作家としてその時々自身の答えを作品と論考にあらわしてきた池田剛介による、待望の処女論集！

「ユリイカ」「現代思想」「早稲田文学」「POSSE」等に寄稿した2011年から2017年までの思考の軌跡と、それを束ねる長編書き下ろしで構成。カバー、表紙、扉には本書のために著者本人が制作した新作を実験的方法で印刷し、書物というモノの可能性を追求します。

自身も不確かな世界に身を置き、活動の継続方法を模索しつづけてきたアーティストがたどり着いた、「制作」のあり方とは。モノを作ることを志す全ての人に手にとっていただきたい、いまを生き抜くためのヒントに満ちた一冊です。

池田剛介 (いけだ・こうすけ)

1980年、福岡生まれ。美術作家。京都造形芸術大学情報デザイン学部卒業。東京藝術大学大学院先端芸術表現専攻修了。自然現象、生態系、エネルギーなどへの関心をめぐって制作活動を行っている。主な展示に「Tips」(京都芸術センター、2018)、「あいちトリエンナーレ2013」、「堂島リバーピエンナーレ2011」など。京都市在住。



本体 2,400 円 + 税

184 頁 / 菊判・並製

ISBN : 978-4-909179-03-6 C0070

目次

- ch1. 失われたモノを求めて
- ch2. 干渉性の美学へむけて / 祝祭・現実・遊び / 虚構としてのフォームへ / セザンヌの中間地帯 / 保存と解凍 / クマと人が出会う場で / カタストロフの傍らに

内容についてのお問い合わせ、
イベントのご相談は、夕書房 (せきしょぼう) ・高松まで TEL: 090-6563-2762 info@sekishobo.com

▶ご注文はツバメ出版流通まで **FAX: 03-3721-1922** mail: info@tsubamebook.com
TEL: 03-6715-6121 http://tsubamebook.com

貴店名 (番線印)	夕書房 新刊 http://www.sekishobo.com 返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通: 川人	
	注文数	失われたモノを求めて 不確かさの時代と芸術 本体 2,400 円 + 税 / 184 頁 / 菊判・並製 ISBN : 978-4-909179-03-6 C0070
ご担当: 様	冊	